



並木中等story

令和4年2月14日号

自ら気付かねばならないこと

皆さんは道徳の授業に評価がないことは知っていますね。では、なぜなのでしょう。道徳の授業は理解したり、技術を身に付けたりする授業とは異なるからです。**道徳とはどのように生きるか。自らの生き方・在り方・そのものなのです。**ですから、あなたの生き方は“優秀だ”とか“劣っている”といった評価はナンセンスです。人にはそれぞれの生き方・在り方、考え方があってよいはず。そして、その道を決めることができるのは自分だけです。



では、どうして道徳の授業があるのか。道徳の授業は決して、“よい行いを学びましょう。素晴らしい行動をした人のマネをしましょう。”というものではありません。いろいろな人の生き方・在り方、考えに触れ、自らの生き方・在り方、考えを振り返る時間なのです。そこで、いろいろな良さや素晴らしさを気付いてもらいたいのです。強制されたり、教えられたりしたことで真には身につきません。

大切なことは自ら気付くことなのです。

《祝！Joyo High school テックコンテスト 優秀賞受賞！》

常陽銀行主催のJoyo High school テックコンテストの2次審査の結果発表があり、5年次の柴沼さんの作品「わかるって」が優秀賞を受賞しました。

おめでとうございます。